ここで見られる植物：ツワブキ（石蕗；Farfugium japonicum）

他国では「レオパード・プラント」や「グリーン・レオパード・プラント」として知られるこの常緑植物は、海岸近くの森林地帯やその周りに生育しています。太い地下茎から、丸い形の葉を数多くつけた、約20〜40センチの茎が生えています。10月頃には、そこに直径5センチ程度のデイジーのような黄色い花をつけた、少し長い茎が加わります。日本のツワブキの魅力的な外観は、観賞用の植物として人気があります。葉のついた茎は、若いうちは食べることができ、昔から薬として用いられてきました。